

(公社)地盤工学会関西支部 講演会のご案内

R7 年 埼玉県
八潮市の道路
陥没事故

埋設インフラの老朽化に伴う道路陥没

主催： (公社)地盤工学会関西支部 地盤構造物の長期性能評価と
モニタリング技術の高度化に関する研究委員会

令和 7 年 1 月に発生した埼玉県八潮市の道路陥没事故をはじめとして、全国各地で路面下の空洞化に起因する陥没事例が相次いで報告されており、社会インフラの安全性確保に対する関心が高まっています。道路陥没は、主に老朽化した埋設インフラ、特に下水管の損傷に起因する地盤内空洞の形成が原因となっています。空洞は、管の老朽化による損傷などを契機として発生し、豪雨や地震などの外的要因により拡大・進展し、最終的に路面の陥没を引き起こします。

本講演会では、これらの課題を踏まえ、東京大学大学院教授 桑野玲子氏より「埋設インフラの老朽化に伴う道路陥没」と題して、空洞生成のメカニズムを解説していただくとともに、陥没や空洞の実態、空洞の深さと広がりに基づく陥没危険度評価手法、さらに、埼玉県八潮市で発生した大規模陥没事例と今後の対応についてご紹介いただきます。本講演会を通じて、路面下空洞および道路陥没の実態に対する理解を深めるとともに、最新技術の適用可能性や実務への展開に関する知見が得られる内容となっております。ぜひご参加賜りますようご案内申し上げます。

開催形態

開催日時	2026 年 9 月 8 日(火) 15:00～16:30
開催場所	・ キャンパスプラザ京都 ホール (2F) 〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る東塩小路町 939 京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線、JR 各線「京都駅」下車。徒歩 5 分
申込期限	2026 年 8 月 31 日 (月)
G-CPD	1.5 ポイント
定員	会場 63 名
参加費	無料
申込方法	(公社)地盤工学会関西支部ホームページ右欄の「行事申込」タブより必要事項をご記入の上お申込み下さい。(https://www.jgskb.jp/list_form/) E-mail、FAX でもお申込み可能です。(その際、①氏名、②所属、③所属住所、④所属先電話番号・FAX・メールアドレス、⑤会員・非会員の別、⑥生年月日をご記入ください)
申込先	(公社)地盤工学会関西支部 〒540-0012 大阪府中央区谷町 1-5-7 ストークビル天満橋 801 号 TEL : 06-6946-0393、FAX : 06-6946-0383、 E-mail : office@jgskb.jp 、URL : https://www.jgskb.jp

参加料

全員無料！

	会員・特別会員		非会員	
	若手（40 歳未満）	その他（40 歳以上）	学生	その他
講演会	無料	無料	対象外	対象外

- ・特別会員名簿はこちらからご確認ください。（https://www.jiban.or.jp/?page_id=555）
- ・特別会員の等級による講習会への参加できる人数は以下の通りです。
（特級：21 人、1 級：15 人、2 級：9 人、3 級：6 人、4 級：3 人）

プログラム

時間	プログラム
14：30	会場受付開始
15：00	開会挨拶
15：05	演題 「埋設インフラの老朽化に伴う道路陥没」 【登壇者】 桑野 玲子氏（東京大学 生産技術研究所） 【講演内容】 近年主に都市部において頻発する道路陥没は、老朽化した埋設インフラ、特に下水管の損傷に起因する地盤内空洞の形成を主な原因とする。空洞は、管の老朽化による損傷などを契機として発生し、豪雨や地震などの外的要因により拡大・進展し、最終的に路面の陥没を引き起こす。本講演では、空洞生成のメカニズムを解説するとともに、陥没や空洞の実態、空洞の深さと広がりに基づく陥没危険度評価手法、さらに、埼玉県八潮市で発生した大規模陥没事例と今後の対応について紹介する。
16：15	質疑応答・登壇者との意見交換
16：30	閉会挨拶

※講演時間が若干前後する可能性があります。

以上